

# 観光客の増加につながるパーク&バスライド

— 笠間の陶炎祭における渋滞対策 —

毎年4月29日から5月5日のGW中に笠間の陶炎祭が開催  
パーク&バスライドを実施し、会場までシャトルバスを、スムーズに運行

## 対策の概要

- ①大規模臨時駐車場を利用したパーク&バスライドを実施し、会場までスムーズに運行  
・駐車台数750台を確保
- ②大規模臨時駐車場へ誘導を強化
- ③会場最寄りとなる友部ICに集中する車両を分散させるため、横断幕を設置し、周辺のICへ誘導

笠間陶炎祭へお越しのお客様へ  
**会場周辺の混雑を予想 岩間IC・友部スマートICのご利用を**  
笠間地区交通円滑化検討会

※常磐自動車道 岩間IC付近に設置した横断幕



渋滞の様子(会場～笠間市街地)

パーク&バスライドの概要



大規模臨時駐車場の駐車状況



シャトルバスに乗る観光客の様子

## 渋滞延長(入込客数ピーク日)

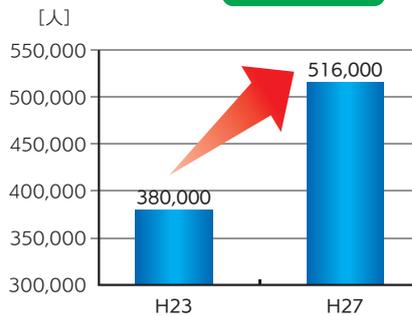
	H23.5.4	H25.4.29	H27.5.4
会場～友部IC	約10km	→ 約3km	→ 目立った渋滞は発生せず
会場～笠間市街地	約4km	→ 約3km	

来場者の利便性が向上し、陶炎祭の入込客数、出店数の増加に貢献!

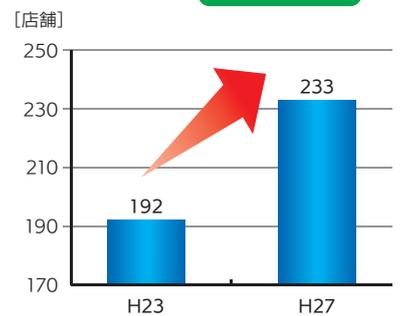


陶炎祭会場の様子

入込客数 **約13万人増**



出店数 **約40店舗増**



▲年々来場者の増える陶炎祭(写真は2015年)

感じています。災の年も続けた陶炎祭、リピーターが増えてきています。た頃は、友部ICから4時間以上かかったお客様もいましたね。苦情の電話も多かった。その後、渋滞対策として友部IC出口から案内看板をもつての誘導、バス送迎も行いましたが効果があつたもののまだ渋滞続きだつたと思います。平成24年から、大規模臨時駐車場を利用したパーク&バスライドが実施され、渋滞が緩和されてきました。臨時駐車場は大規模で安心です。陶炎祭会場とつじ祭りが開催されている笠間稲荷神社間もスムーズになりました。東日本大震災の年も続けた陶炎祭、リピーターが増えてきています。



笠間焼協同組合事務局長 深町 明氏

渋滞対策効果あり  
リピーター増える